

Symposium for Improving Rural Living and Nature Conservation by
Multipurpose Use of Charcoal and Wood Vinegar in Tokyo University
of Agriculture and Technology

Date: 16th March, 2012 (Fri) 14:00-17:00

Place: 2gokan building, 1F Multipurpose Room (Tamokuteki Kyoshitsu)
Tokyo University of Agriculture and Technology, Fuchu, Tokyo

日時：2012年3月16日 金 14:00-17:00

場所：東京農工大学府中キャンパス 2号館 1階多目的教室
東京都府中市幸町3-5-8

第一回東京農工大学木炭多用途低負荷農業技術研究シンポジウム

このシンポジウムでは、東京農工大学においてベトナム中部で取り組んできた木炭多用途低負荷農業技術研究について、これまでの研究成果を発表し今後の展望を議論します。このプロジェクトは、木炭を利用した新しい農業技術を開発し、ベトナム中部の村落に普及させるために2008年より本学農学研究院から12名の教員が参加しJICA草の根技術協力事業の支援を受けて行っている学際的融合研究です。

(講演・討論は日本語で講演は一部英語で行います)

開会挨拶 寺岡 徹

講演1 及川洋征 (東京農工大学)

「インドシナ地域におけるエコファーム・ネットワーク構想について」
On Eco-farm Network in the Greater Mekong Subregion

講演2 木村園子ドロテア (東京農工大学)

「バックマーボカシタンを用いた土質の改善」
Soil Quality improvement through Bokashi-Tham Bach Ma

講演3 Le Dinh Huong (フエ農林大学)

「ベトナム中部におけるコメ有機栽培技術」
Organic rice production in Central Vietnam

講演4 林谷秀樹 (東京農工大学)

「養豚への炭と木酢液の応用」
Application of charcoal and wood vinegar for pig breeding

閉会挨拶 荻原 勲

(司会 荻原 勲・仲井まどか)



問い合わせ：仲井まどか 東京農工大学大学院農学研究院

Contact: Madoka Nakai, Tokyo University of Agriculture and Technology,
madoka@cc.tuat.ac.jp